

大 阪 女 学 院

この希望は失望に終わることがありません。
ウガンダの孤児たちが伝える
愛と希望の歌、ダンス、メッセージ！

Watoto

ワトト・チルドレンズ・クワイヤ

Watoto Children's Choir We Will Go Asia Tour 2019 in Osaka



会場:大阪女学院 ハールチャペル
日時:2019年10月11日(金曜日)
18:30-20:00 (会場30分前)

参加費:大人1000円 高校生以下500円
お問合せ:osaka_jogakuin_watoto@yahoo.co.jp
Tel:06-6770-5354 HP:watoto.asia/ja

主催:大阪女学院中学校・高等学校 後援:在日本ウガンダ大使館、日本国際飢餓対策機構、大阪YWCA、大阪クリスチャンセンター、タンザニアミッション



ワトト・チルドレンズ・クワイヤ
We Will Go アジアツアー 大阪



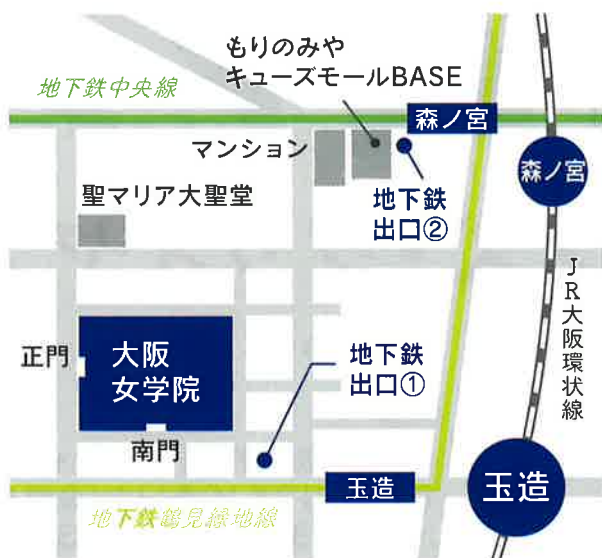
主催：大阪女学院中学校・高等学校 後援：在日本ウガンダ大使館、日本国際飢餓対策機構、大阪YWCA、大阪クリスチャンセンター、タンザニアミッション

「Watoto」とは？

東アフリカに位置するウガンダ共和国では、エイズや貧困や内戦などの理由で、片親もしくは両親を失う子どもたちが後を絶ちません。『Watoto (ワトト) ※』とは、ウガンダの膨大な人数の孤児たちや弱り果てた女性たちを対象とした総合ケアの働きです。身体的な介護、エイズ治療を含む医療処置、正規技術教育、トラウマ・カウンセリングなどの多岐にわたる支援を行っています。個々を救護し、それぞれを社会の貢献者として育成することが目的です。2023年までにウガンダで一万人の子どもたちをケアし、アフリカ大陸全土における孤児や女性の救済事業のモデルとなることを目指しています。
※ウガンダの公用語であるスワヒリ語で「子どもたち」の意味。

Watoto Children's Choir (ワトト・チルドレンズ・クワイヤ)

クワイヤの子どもたちはみな、片親あるいは両親を失いました。現在はワトトの村に住み、ワトト・ファミリーの一員として健康で安全な生活を営んでいます。1994年以降世界中をまわり、彼ら自身の人生のストーリーと歌や踊りを通して、アフリカの子どもたちの窮状を伝える「大使」として活動しています。特に、貧困やエイズ、内戦と少年兵の痕跡などの社会問題を強調してきました。また、クワイヤの子どもたちは、キリスト教主義に基づく「Watoto」のケアにより、救い主キリストの愛を知ったクリスチャンです。“愛に溢れた父なる神さま”を信じる「神さまの家族」の一員なのです。命の大切さ、夢や希望、人生の目的を再び見出すことができるようになりました。子どもたちは、歌や踊りを通して神さまの愛の確かさを表現します。伝統的なアフリカンリズムと現代的なゴスペルとがエネルギーに融合した歌とダンス、透明感あふれる美しい笑顔と希望に溢れたコンサートは世界中に感動を与え、英国王室やアメリカホワイトハウスからも招待を受けました。力あふれる感動のステージにどうぞご期待ください。



●JR大阪環状線

「玉造」下車、西へ500m
空堀町交差点を北へ(徒歩8分)

●地下鉄長堀鶴見緑地線

「玉造」下車、①番出口を西へ(徒歩3分)

●JR大阪環状線・地下鉄中央線

「森ノ宮」下車、南西へ700m(徒歩12分)

●市バス

「清水谷高校前」下車、北へ100m(徒歩3分)

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



大阪女学院 中学校
高等学校

中学校 TEL.06-6761-4451
高等学校 TEL.06-6761-4113
〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番54号